

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立苅田北小	学校	児童数	76
----------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.41	21.85	28.61	37.65	39.50	9.32	134.94	18.00	50.06
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	14.66	18.47	34.50	34.89	32.26	9.44	136.55	13.30	51.49
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

- 体力合計点の対全国比は、男子 -2.53ポイント 女子-2.79ポイント
- 質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」において「好き」と回答した児童の割合は、男子は70.6%で全国平均より1.5ポイント低く、女子は50%で4.5ポイント低い。さらに、やや好きを入れると男子は13.5ポイント低く、女子は6.8ポイント低い。
- 質問項目「1週間の総合運動時間」において男子は、運動時間0分と回答した児童が11.8%と全国より2.8ポイント低いものの、分布図をみると均等に並んでいることから運動時間は全国と同等であると思われる。女子は、0分は21.6%と全国平均より5.3ポイント高い。分布図も運動時間が少ない方に偏っていることから運動習慣が身についていないと言える。
- 一週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が20.6%、女子が43.2%と大きな差が開いている。対全国比も-3ポイント、-11.3ポイントであった。
- 男子は、「上体起こし」「50m走」で全国・大阪市の平均を上回った。
女子は、「上体起こし」「50m走」「ソフトボール投げ」で全国平均・大阪市平均を上回った。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度は、かけ足週間やなわとび週間を計画的に実施し、体力向上に重点的に取り組んだ。また、20mシャトルランを年2回記録した。2回目の方がどの学年も記録が向上していたが結果が記録に現れるのは来年度以降であると考えている。

上記「結果の概要」に記したように、運動時間が少ない、運動が好きな児童が少ないと考えられるため、来年度も、運動の機会を確保し、自身の伸びを感じることで意欲につなげる取組を工夫していく必要がある。

種目別にみると反復横跳び、立ち幅跳びが男女とも大きく全国や大阪市の平均を下回っている。来年度は体力の向上の底上げと運動技能の向上をねらい、今年度の取り組みを継続するとともに、運動時間の確保をしていきたい。